

在外投票のご案内



① 本人確認(身分証明書提示)

※ 在外選挙人は在外投票管理官が公告した国籍確認書類の原本を提示



投票場所及び期間

- ▶ **投票場所**: 在外公館(公館に設置できない場合、在外選管委が定める代替の場所)及び追加の投票所
- ▶ **投票期間**: 3.27.(水)~4.1.(月)の期間中、在外選管委(在外選挙管理委員会)が定める期間
- ▶ **投票時間**: 投票期間中、毎日午前8時~午後5時

☞ 在外選管委の投票場所及び期間は、3月21日まで中央選挙管理委員会(ok.nec.go.kr)、外交部(mofa.go.kr)、在外同胞庁(oka.go.kr)及びそれぞれの在外公館のインターネットホームページに掲載する予定です。

② 投票用紙及び回送用封筒を受け取る



投票方法

① 在外投票所で身分証明書を提示し、本人確認を済ませます。その後、投票用紙の受領確認を行い、投票用紙と回送用の封筒を受け取ります。

※ 国外不在者のうち、住民登録者: 地域区及び比例代表選挙の投票用紙

※ 国外不在者のうち、在外国民住民登録者、在外選挙人: 比例代表選挙の投票用紙

② 投票用紙記入所に入り、1人の候補者(比例代表国会議員選挙では、1つの政党を意味する)を選択し、在外投票用紙の該当の記入欄に記載をします。これを回送用の封筒に入れて封を閉じてから記入所から出ます。

※ 記入用具は投票用紙記入所の中に用意されております。
※ 封筒に氏名は記載しません。

③ 封をした回送用封筒を投票箱に入れます。

③ 記入し、封筒に入れて封をする



在外投票所に行く際に必ずご持参ください

① パスポート、住民登録証、公務員証、運転免許証など、写真が貼付され、本人であることが確認できる、大韓民国の官公庁もしくは公共機関が発行した身分証明書、または写真の貼付と氏名や生年月日の記載がされており、本人確認ができる居留国政府が発行した身分証明書(外国人登録証明書など)。

② 但し、在外選挙人は在外投票管理官が公告した国籍確認書類の原本を持参しなければならない。

※ 国籍確認書類に写真が貼付された場合、別途身分証明書は不要。

④ 投票箱に投函する



次の場合は無効となりますのでご注意ください

- ▶ 在外投票所で交付した投票用紙、または回送用の封筒を使用しないもの。
- ▶ 投票用紙に記載した後、回送用の封筒に封かんをせず投票箱に投函し発送されたもの。
- ▶ どの欄にも記載がないもの。
- ▶ 2つの欄にまたがって記載したか、2つ以上の欄に記載したもの。
- ▶ どの欄に記載したか、識別できないもの。
- ▶ ㊦の印以外に、他の文字や形状を記入したもの。
- ▶ ㊦の印ではなく、他を記入したもの。
- ▶ 選挙管理委員会の用意した記入用具ではないもので記載したもの。

☞ 第22代国会議員選挙の「政党・候補者情報」及び「政党・候補者公約」は、候補者登録が終了した後、中央選挙管理委員会のホームページ(www.nec.go.kr)に掲載する予定です。